

研究課題名	武蔵野赤十字病院における吃逆を呈する患者の調査
研究機関名	武蔵野赤十字病院薬剤部、神経内科、明治薬科大学臨床薬剤学教室
研究責任者	所属 薬剤部 氏名 細谷龍一郎
研究期間	平成 27年 6月 ～ 平成 31年 6月
研究の意義・目的	<p>患者の吃逆症状は、不眠、誤嚥、呼吸苦など患者のQOLに影響を及ぼす。急性期の患者、とくに挿管されている患者における吃逆症状は呼吸器関連感染症の原因になり、治療期間の延長、抜管時期の遅れなど、様々な有害事象を起こすことが考えられる。</p> <p>現在 吃逆に対する統一した治療方針はなく、当院での対策も医師による経験的な処方によるものであり使用薬剤は多岐にわたっている。当院での吃逆の発生と、その治療介入について調査されたことはない。吃逆の症状発生とその後の有害事象、また吃逆に対する当院の治療方法とその効果を調査する。その結果から吃逆症状の治療・緩和のための有効な処方検討をおこなう。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>2014年4月から2015年3月に吃逆を呈した患者についてカルテ調査を行う。</p> <p>患者の年齢、身長、体重、ADL、入院理由、現病歴、既往歴、使用薬剤、治療スケジュール、麻痺の有無、運動障害部位、その他必要と認められる事項をカルテより抽出し、ロジスティックな解析を行う。この際、個人情報保護のため、各被験者の匿名化を厳重に行う。また、対照群として、同期間全入院患者のうち吃逆を起こさなかったすべての患者を患者登録する。総予定症例数 17,200例。</p>
個人情報の取扱い	<p>登録患者の臨床データの送付および形跡結果の報告は、研究登録時に発行される登録コードを用いて行われるため、患者の氏名、住所などの個人情報他施設に報告されることや公表されることはない。臨床データ取得の際に共同研究施設に協力を求める場合、研究代表者の薬剤部細谷龍一郎の監督のもとで行い、個人情報の管理を厳格に行うため、知り得た情報を病院外に持ち出すことはない。個人情報を扱った情報はUSBメモリーに保存し、武蔵野赤十字病院薬剤部内の施錠可能な場所に保管する。データ保管期間は研究終了後10年間とし、その後破棄する。保管管理者は武蔵野赤十字病院薬剤部 細谷龍一郎薬剤師とする。</p>
問合せ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 細谷龍一郎</p> <p>TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525</p>